

# 2026年度の主な取組の紹介

★毎月11日

人権チラシの発行・人権のぼり旗の掲揚

## ◎毎月11日の「人権をたしかめる日」について

「人権意識」を高め、自らの「人権習慣」の範囲を広げ、実践・啓発ができるよう、神河町では毎月11日を「人権をたしかめる日」としています。

毎月11日には、人権啓発チラシの発行と、各区から推薦をいただいている人権文化推進員の皆様により、のぼり旗の掲揚を実施しています。

## ★主な年間事業計画

5/18(月) 町人権文化推進協議会総会

6/13(土) 「地区別人権教室」事前研修会

7/25(土) 人権啓発講演会

講師：アナウンサー 山本浩之(やまもとひろゆき)さん

8月 「人権文化をすすめる県民運動」推進強調月間

8/1(土) 郡人権教育研究大会(福崎西中学校)

10/28(木) 郡人権教育実践発表会(高岡小学校・高岡幼稚園)

12/4(金)～10(木) 人権週間

人権標語・ポスター・I♥Kamikawa こころの窓写真展

(旧：“人権”みつけた こころの窓写真展)

12/10(木) 世界人権デー

12/5(土) 人権・青少年健全育成合同大会

講師：日本講演新聞 魂の編集長 水谷(みずたに)もりひとさん



山本浩之さん



水谷もりひとさん

## ★地区別人権教室の開催(7月～11月) 幅広い世代、多くの方々のご参加をお待ちしています!

「人権」について考える機会を持ち、暮らしの中に「人権」がいきづくことをめざします。

### 人権教室で視聴するDVD「見上げれば」のポイント

テーマ「社会におけるひきこもりと人権

～誰もが支え合える社会の実現をめざして～

ひきこもりの背景や状態は人それぞれですが、長期化すると社会や人に対する恐怖感が強まり、本人や家族の人生に深刻な影響を与えます。就職・再就職の難しき、家族もどうしていいかわからず心身が疲弊するなど、その苦悩は計り知れません。さらに、地域社会との関わりが乏しく存在が見えづらいため、家族だけで悩みを抱え込む現実があります。

このドラマでは、できるだけ早い段階で適切な支援につながることの重要性、信頼できる他者とのつながりや、寄り添ってくれる人のいる「居場所」が回復のきっかけになることを伝えます。どのような状況の人にも、寄り添い合い、誰もが支え合える社会の実現をめざし、人権啓発ドラマを制作しました。(上映時間34分)

[人権啓発ビデオ活用ガイドより転載]

